給与支払報告書 特別徴収にかかる給与所得者異動届出書

※処理事項	1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

令和　年　月　日 （宛先）　弥彦村長	給与支払（特別徴収義務者）	所在地	〒
		名称	
		個人番号又は法人番号	
		代表者の職氏名印	㊞

特別徴収義務者指定番号	
宛名番号	
連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係
	フリガナ 氏名
	電話　（　　）　－

給与所得者		(ア)特別徴収税額（年税額）	徴収月額	(イ)徴収済額	(ウ)未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	1月1日以降退職時までの給与支払額	退職手当等の支払額（支払予定額）
フリガナ		円	月分から月分まで	円	円	・・	1．退職 2．転勤 3．休職・長欠 4．死亡 5．会社解散 6．少額給与 7．支払不定期 8．事業専従者	1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収 （3を○で囲んだ場合は、一括徴収できない理由欄に○を付してください。）	円	円
氏名									控除社会保険料額	勤続年数
個人番号									円	年
旧住所	（1月1日現在の住所…必ず記入願います。）									
現住所	（給与の支払を受けなくなった後の住所）									

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印
1. 異動が令和　年12月31日までで、申出があったため（　月　日申出） 2. 異動が令和　年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	

一括徴収できない理由
（○を付してください） 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2. その他　理由（　　）

給与又は退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額 支払予定日ごとの徴収予定額	一括徴収予定額 合計（上記(ウ)と同額）
・	円	円
・	円	

一括徴収した税額は、　　月分で納入します。

※市区町村記入欄

月割額	
6月分	7月分以降
円	円

退職者の未徴収税額はなるべく一括徴収の方法で納入くださるようお願いいたします。

転勤等による特別徴収届出書

（左欄外の注意書きを参照してください。）

月割額　円 月分から徴収し納入する。	給与支払（特別徴収義務者）	所在地	〒
		フリガナ	
		名称	
		代表者の職氏名印	㊞
納付書　要・不要			

特別徴収義務者指定番号	新規
連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係
	フリガナ 氏名
	電話

ご注意

1　「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入してください。

2　転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付してください。新勤務先では、下段（転勤等による特別徴収届出書）の事柄を記入し、一月一日現在の住所地（課税地）の市区町村長に送付してください。

3　一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

※印の欄は、届出者において記入する必要がありません。